

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

高齢化率が高く山坂も多いエリアです。住民の健康意識が高く、自治会町内会、ボランティア活動に熱心な住民が多いのも特徴です。しかし、高齢化が進み活発であった活動を引き継いでくれる担い手を確保するのが難しい現状です。今後は、自治会・町内会を超えた見守りネットワーク、ボランティア活動、多世代交流の機会を増やし、住民同士が支え合う仕組みを整えると共に8050問題や多問題を抱える世帯へのアプローチが今後の重要項目だと感じます。
商店が無く買い物難民の為にセブンイレブンの移動販売車が走り出していますが、コンビニの移動販売では商品数が少なく、まだまだ買い物に苦慮している方が多い地域です。地域ニーズにあった移動販売が出来ないか新たに模索中です。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	・西金沢地域支え合いネットワーク、支え合い連絡会、民生委員連絡会、出張相談、サロン等、地域住民との交流の場を活用し、課題を抱えた世帯、個別ケースの吸い上げ、情報の共有を強化する
☐	☒	・元気づくりST、介護予防自主グループの新規立ち上げを支援する。 ・若い世代にも介護予防に関心を持つことができるような事業を開催する。
☐	☒	・だれでもカレーやポッチャ大会などエリアフリーで自治会・町内会を超えた交流の場を作るとともに、関係機関や専門職との連携強化を図る。
☐	☒	・見守りホルダーまもるくんの普及啓発の促進と、若い世代にも取り組みを普及し、地域全体での見守り体制の構築をめざす。
☐	☒	・ケアプラザのラウンジを利用した掲示板をつくり、地域住民が参加できる場とマッチングできる仕組みを作る。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント